

メゾン カイザー Maison Kayser Bakeries

日本とヨーロッパ合わせて数十店舗あるメゾン・カイザーが、そのブランドの国際的な名声を持って Maison Kayser NYC としてオープンしました。ただフランス風のパンを提供するのではなく、高級なサービスと雰囲気《ビッグ・アップル(ニューヨーク)》に登場しました。高い音質がその店舗環境には重要で、店舗独自の A/V 設備が仕様化されました。四六時中休むことなく働く AV 設備としてアシュリーのパワード・プロセッサーである PEMA が導入されました。

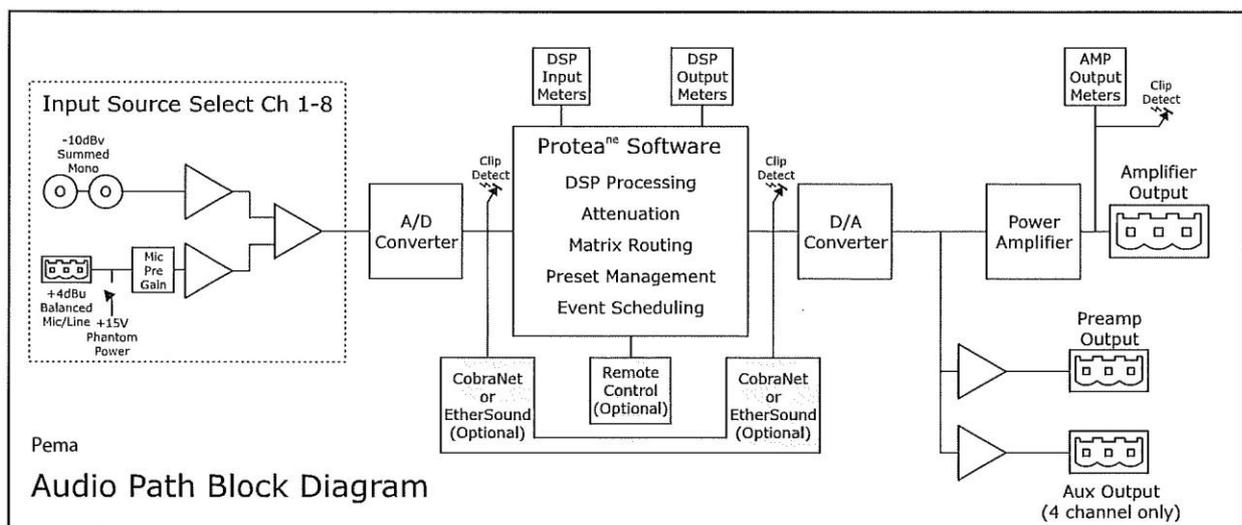


ベーカリー販売コーナー



食事エリア

メゾン・カイザーの特色は、ベーカリーを売る場所と食事をするために座る場所の再生音楽を変えたことにあります。そのエリアを担当するスタッフに個人の機器から音源を再生するようにしました。各ゾーンに設置してあるスピーカーシステムも様々な製造会社の製品が使われています。PEMA の 8 入力それぞれに DSP を持って 4 または 8 の出力でスピーカーシステムを駆動するという特長に合わせて、《イコライゼーション》、《ダイナミックス》、《音量》を個別に調整しています。それでありながら 2U のラックスペースしか必要としませんでした。



PEMA のブロック・ダイアグラム